

「第5回 つくば3Eフォーラム会議」開催概要

今回のつくば3Eフォーラム会議では、低炭素社会の構築を目指す「つくば環境スタイル」との連携を重視し、下記のとおり、つくば市主催の「つくば環境フェスティバル」および「つくば科学フェスティバル」と並列して開催いたします。

「つくば環境スタイル」は、「つくば3Eフォーラム」の設立を機に、つくば市において低炭素社会づくりをすすめるべく策定された行動計画であり、2008年に市民、企業、大学・研究機関、行政が一体となって作りあげられました。行動計画のなかで、「つくば3Eフォーラム」は、実証実験実施や知見・技術の提供などの観点から、「つくば環境スタイル行動計画」と連携することと位置づけられています。

第5回会議をつくば市「つくば科学フェスティバル」および「つくば環境フェスティバル」と並列して開催することにより、市民、企業、大学・研究機関、行政のより一層の連携強化、相互交流、及び各活動が推進されればと期待しております。

1日目は、「つくば環境スタイル行動計画」の取り組みの柱である「環境教育」、「低炭素交通体系の構築」、「田園空間の創出」から、主な取り組みを取り上げ、その内容や進捗について市民に知っていただくことで、今後の相互交流および協力を要請するセッションを予定しております。2日目は、「震災を経て、つくばが未来の日本に貢献できること」をテーマに、「つくば3Eフォーラム」の原点である「つくばエコシティ構想」を踏まえたセッションを予定しています。今回、大震災を経て、改めて新しい街づくりが注目される中、関連する最先端の科学技術や研究開発を紹介いたします。

記

日 程：2011年11月12日（土）13：30－15：30
2011年11月13日（日）10：00－12：30

場 所：「つくばカピオ」 ホール
つくば市竹園 1-10-1（TX つくば駅より徒歩5分）
<http://www.capio.tsukubacity.or.jp/traffic.htm>



同時開催：つくば環境フェスティバル：つくばカピオ前公園（大清水公園）
つくば科学フェスティバル：アリーナ
特別企画展「エネルギー つくる・ためる・つかう」（3者合同企画展）
：ホール前ホワイエ，大清水公園

主 催：つくば3Eフォーラム委員会（筑波研究学園都市交流協議会），筑波大学

後援（予定）：産業技術総合研究所，国立環境研究所，物質・材料研究機構，農業・食品産業技術総合研究機構，茨城県，文部科学省，農林水産省，経済産業省，国土交通省，環境省

お問い合わせ：つくば3Eフォーラム事務局
Email：secretariat-3ef@sakura.cc.tsukuba.ac.jp

■プログラム (予定)

11月12日(土曜日) 13:30-15:30

テーマ：つくば環境スタイル

§ ご挨拶

13:30-13:35 つくば3Eフォーラム議長

§ つくば環境スタイル

13:35-13:55 つくば環境スタイル行動計画

[つくば市 環境生活部環境都市推進課]

§ 個別施策についての報告

13:55-14:20 つくば市小中学校における「次世代環境教育」の実践

[筑波大学 山中 勤]

[つくば市教育委員会教育指導課 根本 智]

14:20-14:45 低炭素交通体系の構築 ～「自転車のまちつくば」行動計画～

[つくば市 企画部交通政策課 飯塚 栄]

14:45-15:10 藻類エネルギー ～CO2排出50%削減を目指すフロンティア～

[筑波大学 渡邊 信]

15:10-15:30 質疑応答, ご案内

11月13日(日曜日) 午前10:00-12:30

テーマ：震災を経て、つくばが未来の日本に貢献できること

§ ご挨拶

10:00-10:20 つくば市長, 筑波大学長, 筑協会長

§ 「つくばエコシティ構想」

10:20-10:35 つくばが日本の未来に貢献できること

[つくば3Eフォーラム議長 井上 勲]

§ 未来に寄与するつくばの研究開発

10:35-11:00 これからのエネルギー技術 [(独)産業技術総合研究所 大和田野芳郎]

11:00-11:25 天然鉱物等の無機材料を利用した除染技術

[(独)物質・材料研究機構 山田裕久]

11:25-12:00 未来開拓のためのロボットスーツ HAL^(R)の可能性

[筑波大学 山海嘉之]

§ 「つくば3Eフォーラム賞」

12:00-12:30 表彰(環境フェス, 科学フェス出展ブース中から、選出して表彰)